

**平成23年度広島市立広島特別支援学校夏期校内研修会  
校外参加者からのアンケート調査結果より**

**【研修会の案内発送先】**

県内の特別支援学校、広島市立小・中・高等学校、広島大学附属東雲小・中学校

**【研修会一覧】**

番号	日時・場所	研修会主題・講師
1	7月21日(木) 9:30~11:30	「生活単元学習の基本的な考え方とその指導法について」 講師：広島市教育委員会特別支援教育課 指導主事 山領 勲 様
2	7月26日(火) 10:00~11:30	「福祉制度とその活用」 講師：広島市こども療育センター 鈴木 秀穂 様
3	7月26日(火) 13:30~15:30	「医療的ケア児童生徒への対応 ～日々の生活において大切にすること～」 講師：東京都立八王子東特別支援学校 教諭 下川 和洋 様
4	7月27日(水) 9:30~11:30	「OTの実践事例から学ぶ障害児童・生徒の支援」 講師：広島大学大学院保健学研究科講師 石附 智奈美 様
5	7月27日(水) 13:30~15:00	「特別支援学校における人権教育について」 講師：広島県立安芸南高等学校 主幹教諭 奥田 浩明 様
6	8月4日(木) 13:30~16:30	「支援機器の工作（マウス改造）」 講師：本校情報教育部長 瀬戸 幹夫 教諭
7	8月25日(木) 13:30~15:30	「自立と社会参加を実現するための授業改善 ～生活単元学習・作業学習を中心にして～」 講師：元愛媛大学教育学部教授 上岡 一世 様

**【校種別参加者（延べ人数）】**

○ 参加者総数・・・35名

(内訳)

小学校・・・22名

中学校・・・7名

県立特別支援学校・・・6名

## 【アンケートまとめ】

参加者35名のうち21名より回収

### 1 参加案内・申し込みについて

昨年同様、研修内容の詳細を記載していたことが好評を得た。

一方で、案内の発送やホームページのアップをもう少し早くしてほしいという意見が寄せられた。この点は、来年度以降、改善に向けて努力していきたい。

### 2 当日の運営について

会場の案内や受付に関しては、おおむね好評であったが、「入口に研修案内の掲示などがあると分かりやすい。」という意見もいただいた。

研修会においては、「分かりやすかった。」という意見がある一方で、「短い時間でも質疑応答時間をとってほしい。」という感想もいただいた。今後、これらの意見を参考によりよい研修会となるよう工夫・改善していきたい。

### 3 来年度希望する研修内容について

- 平成24年度からの福祉制度の変更点について
- 医療的ケアについて
- 自立活動について
- 自閉症（の障害特性と指導について）
- 実践的な内容も含めた、広範囲な内容について
- 就労に向けての具体的に求められる力について
- キャリア教育の実践について
- 来年度以降、本校が新校舎で授業するに当たっての施設・設備の新利用方法
- 特別支援教育の方向性について

### 4 センターの役割等、本校に期待することについて

- 様々な研修会の企画・案内
- 特別支援学校だからできる研修会
- 特別支援教育の情報発信
- 教材作成のワークショップや見本市
- 特別支援教育の指導技法
- 医療面と関わる障害特性の情報の提供
- 特別支援教育の相談窓口の充実
- 授業づくりのノウハウ
- 全国的に活躍されている先生の話
- 地域の小・中学校の困っていること、悩んでいることに対して（通常の学級も含めた直接、児童生徒を見て）のコーディネーターのアドバイス
- 公開講座の継続